

【防災情報】栗原市へリエゾン・テックフォースを派遣 (第3報)

～排水ポンプ車による内水排除を強化～

昨日の低気圧による降雨で、三迫川流域の「照越(てるこし)川」「芋埦(いもぞね)川」において浸水被害が発生したため、北上川下流河川事務所では、リエゾン(現地情報連絡員)2名、排水ポンプ車(30m³/min級)2台、Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)を派遣しました。

栗原市の要請に基づき、本日7時45分より開始した照越川(伊豆沼上流部)における排水ポンプ車による内水排除作業について、11時30分より更に排水ポンプ車一台を増設し、毎分30m³から毎分60m³の排水量に増強して実施しております。

また、国土交通省で撮影する画像(Ku-SATで撮影)について、栗原市に情報提供しています。

今後の情報にご注意願います。

1. 事務所体制

(河川)平成25年7月26日(金) 21:00 注意体制

2. 経緯(7月27日 12時現在)

7月26日(金)21:00 北上川下流河川事務所職員 2名を派遣

7月26日(金)22:20 栗原市災害対策本部でリエゾン活動を開始

7月27日(土) 5:50 排水ポンプ車(30m³/min級)2台、Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)2名が栗原市役所に到着

7月27日(土) 7:45 照越川(伊豆沼上流部)において内水排除作業を開始

7月27日(土)11:30 照越川(伊豆沼上流部)において内水排除を強化(排水ポンプ車増設)

※【リエゾン】とは:各自治体に対し、的確かつ迅速な災害対応支援を実施するため、「災害対策現地情報連絡員(リエゾン)」を被災市町村の災害対策本部等に派遣し、積極的に情報の収集及び提供を行う制度(平成19年12月創設)

※【TEC-FORCE(テックフォース)】の目的:大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を、国として円滑かつ迅速に実施することを目的とする。(平成20年5月創設)

※【Ku-SAT(ケーユーサット)】とは緊急通信・災害復旧通信等、災害現場との通信の確保が必要となったときに、通信衛星を中継し、災害現場から災害対策本部間の回線設定を行い、被災状況把握や復旧作業を円滑に行うために電話や被災地映像を配信する機能を持っております。

3. 今後の見通し

新たな情報が入り次第、お知らせいたします。今後の気象情報、河川情報にご注意下さい。ご家庭のテレビ(NHK データ放送)でも河川情報をご覧になれます。

管内の情報は次のURLからご覧になれます。

○北上川下流河川事務所Webサイト URL【 <http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/> 】

発表記者会:石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80 電話:0225-95-0194(代表)
副所長(企画) 佐藤 正明 (内線205)
調査第一課長 山田 拓也 (内線351)

